

一般の花粉症の治療薬を服用しても症状が改善されない…

# 重症花粉症でお悩みの方へ

新しい治療法があります！

## ゾレア®皮下注

### ゾレア®皮下注とは

抗ヒスタミン薬、点鼻薬、抗ロイコトリエン薬など既存の治療で効果が十分にみられない

※1 重症又は※2 最重症の「スギ花粉症」の方に限り行うことができる治療法です。（スギ花粉シーズンのみ）

ゾレア®はアレルギーの原因となる IgE という物質に対する抗体を人工的に作って薬（注射薬）にしたものです。

### 効果

アレルギー反応を根本から抑えてくれるため、つらい鼻水やくしゃみ、目のかゆみなどのアレルギー症状をかなり改善してくれます。

投与数日後～2週間程度で効果が出始めます。

効果の持続時間は、1か月ほどです。

また副作用がほとんどないため、既存の治療薬で眠気が強くなってしまっている方におすすめです。

※効果には個人差があります

### 副作用

主な副作用は注射部位の赤み・かゆみ・腫れ等の反応です。基本的には注射した当日～翌日程度でおさまってきます。

また、稀に重篤な副作用としてアナフィラキシーショックを引き起こす可能性があります。

### ゾレア®皮下注の対象

- ・ ※1 重症又は※2 最重症の季節性アレルギー性鼻炎（花粉症）である

- ・ 抗ヒスタミン薬、点鼻薬、抗ロイコトリエン薬など既存の治療を行ったが、前シーズンにコントロール不十分な※<sup>1</sup>重症又は※<sup>2</sup>最重症の症状が1週間以上持続した
- ・ スギ花粉特異的 IgE 血清濃度スコアが3以上（血液でのスギ花粉アレルギー検査のこと）
- ・ 12歳以上で、血清中総 IgE 濃度が30~1,500IU/ml、体重が20~150kgの範囲にある

## 費用

3割負担の方で自己負担額が1か月あたり約4,500円~70,000円かかります。

金額は投与量・回数により変動します（投与量はその人の体重・IgE濃度により異なります）

## ゾレア®皮下注を開始するまでの流れ

### 1回目の受診

診察を受けていただき、重症花粉症かどうかを診断します。

既存治療薬（抗ヒスタミン薬、噴霧用ステロイド剤など）の処方をするので1週間以上ご使用いただき、治療をしても重症であることを確認します。

### 2回目の受診

1回目の受診で処方した既存治療薬の効果を確認します。

効果がない場合はゾレア®皮下注の適応となりますので、血液検査を行いIgE濃度を測定します。

血液検査の結果がでるまで約1週間かかります。

### 3回目の受診

血液検査の結果がでたらゾレア注射に対する適応があるかどうかを診断、またゾレア注射の投与量を決定します。（投与量はその人の体重・IgE濃度により異なります）

対象の条件に該当した上でご希望の場合はゾレア注射の治療を開始いたします。

※ゾレア注射は予約（取り寄せ）になりますので届くまでにお時間をいただく場合があります。

※返品ができないため**キャンセルのないようご協力お願いいたします。**

※<sup>1</sup>重症：鼻をかむ回数またはくしゃみの回数が11回以上、鼻づまりがひどく一日の大半を口呼吸で過ごしている方

※<sup>2</sup>最重症：鼻をかむ回数またはくしゃみの回数が21回以上、一日中完全に鼻がつまっている方